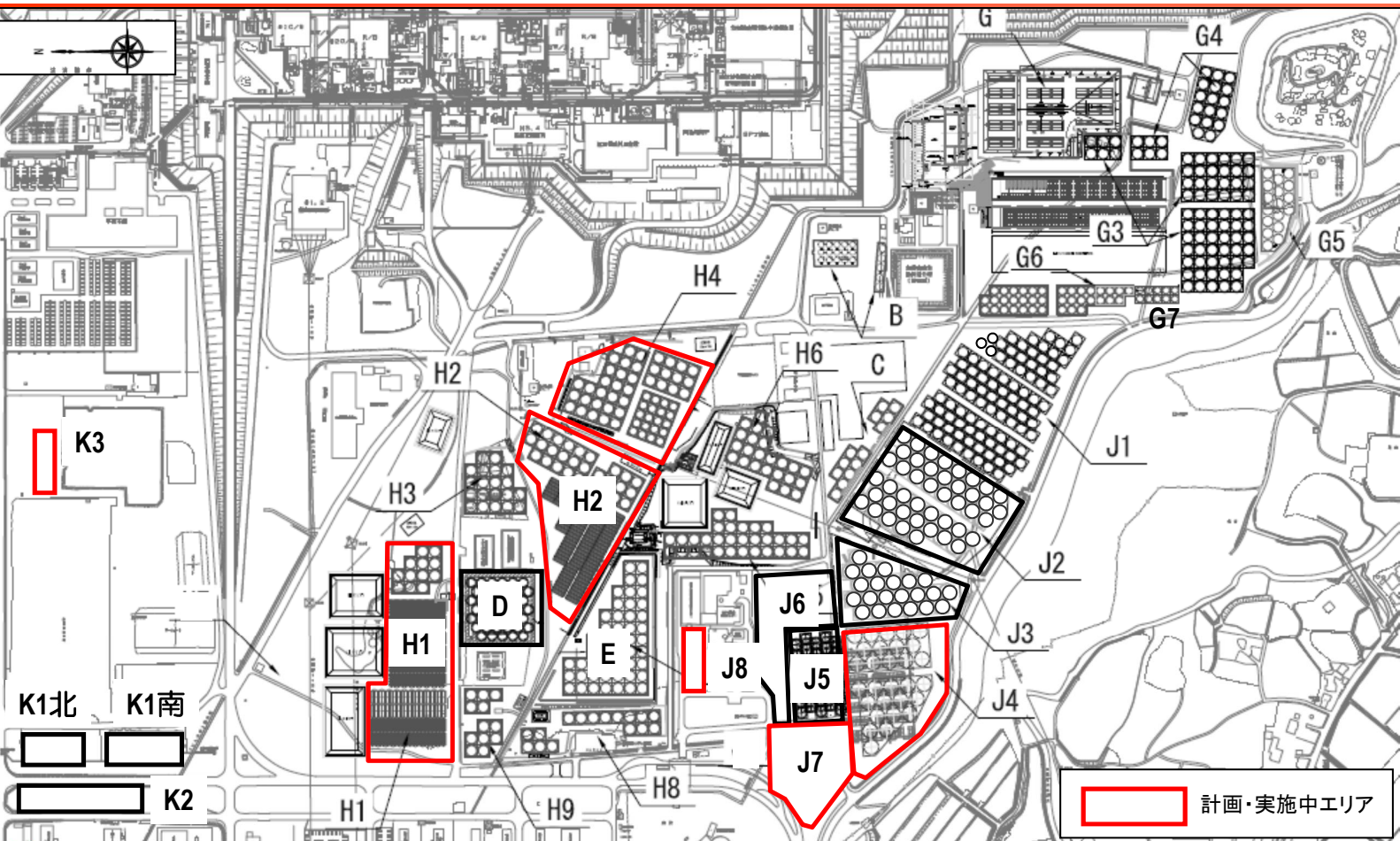


# タンク建設進捗状況



東京電力

## 1. タンクエリア図



## 2-1. タンク工程(新設分)

		2015年度												2016年度								15.11の見込 /計画基数
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月以降		
J4 現地溶接	10月30日進捗・見込													太数字:タンク容量(単位:千m3)								完成型 0基/5基 現地溶接型 30基/30基
	基数													5								
	11月進捗見込													6.2								
J7 現地溶接型	10月30日進捗・見込	伐												タンク								13基/42基
	基数													4 5 4 9 6 5 11								
	11月進捗見込													4.8 6.0 4.8 14.4 8.4 7.2 4.8								
J8エリア 現地溶接型	10月30日計上													地盤改良・基礎設置								13基/42基
	基数													タンク								
	11月25日見直													2.8 2.8								
K3 完成型	10月30日計上													地盤改良・基礎設置								13基/42基
	基数													タンク								
	11月25日見直													4.2 4.2								

## 2-2. タンク工程(リプレース分)

		2015年度												2016年度								15.11の見込 /計画基数
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月以降		
H1ブルータンクエリア 完成型	10月30日進捗・見込	タンク撤去・地盤改良・基礎設置												配置計画を精査し、全体基数を79基→87基に変更								63基/87基
	基数	6.3 17.5 10.0												10.0 10.0								
	11月25日見直	6.3 17.5 10.0												10.0 10.0 10.0								
H1東フランジタンクエリア 完成型	10月30日見直	残水・撤去												地盤改良・基礎設置								63基/87基
	既設除却	▲ 12												フランジタンクエリアのタンク開発量は、上記ブルータンクエリアに計上								
	11月25日見直	▲ 12																				
H2ブルータンクエリア 現地溶接型	10月30日見直	残水・撤去												地盤改良・基礎設置								63基/87基
	既設除却	▲ 10												タンク								
	11月25日見直	フランジタンクエリアのタンク開発量は、上記ブルータンクエリアに計上												9.6 9.6 57.6								
H2フランジタンクエリア 現地溶接型	10月30日見直	残水・撤去												地盤改良・基礎設置								63基/87基
	既設除却	▲ 28																				
	11月25日見直	▲ 28																				
H4エリア 完成型	10月30日見直	残水・撤去												地盤改良・基礎設置								63基/87基
	既設除却	▲ 22 ▲ 26												タンク								
	11月25日見直	▲ 22 ▲ 26												60								

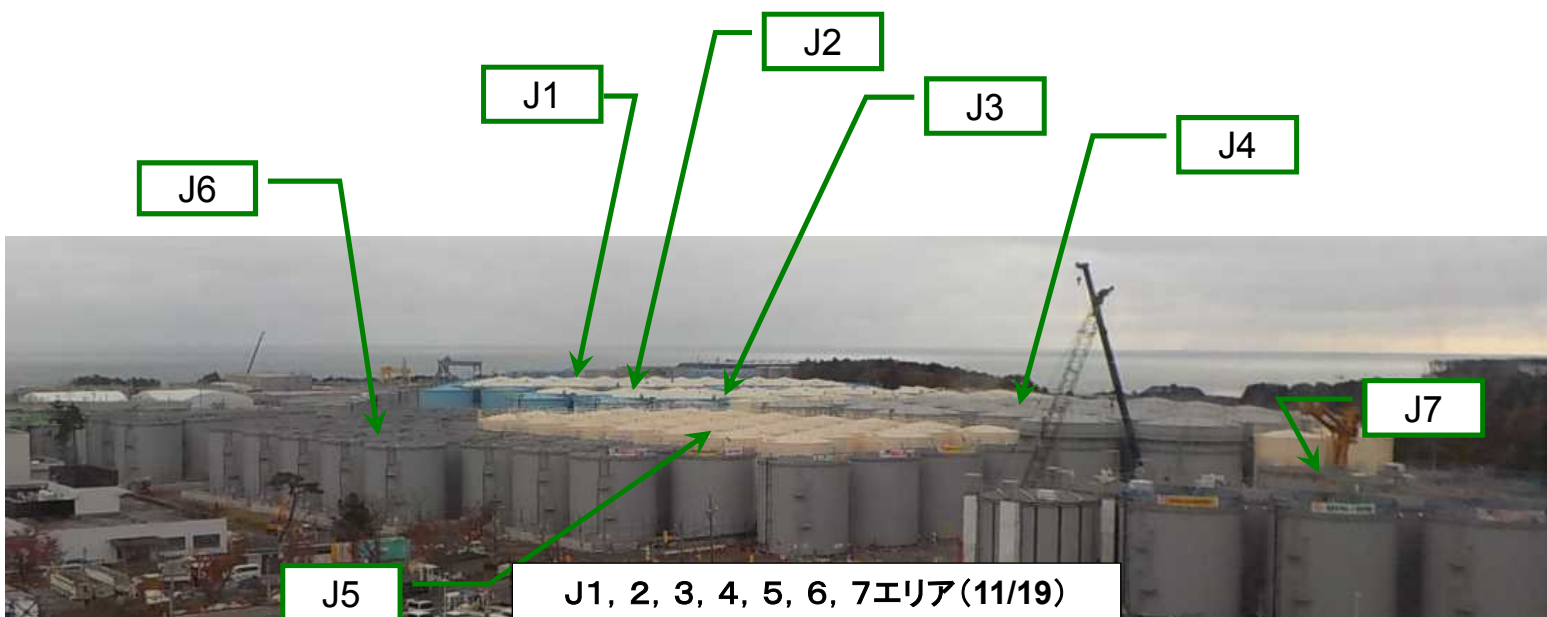
## 2-3. タンク建設進捗状況

エリア	10月実績	11月見込	全体状況	対策
J4	—	—	現地溶接タンクは完了。11月19日完成型タンク5基を設置完了。使用前検査12月受験予定。	
J7	5基	4基	J7内で組み立てているタンクに加えて、構内の他のヤードで組み立てているタンクを基礎が完成したため搬入中。	
J8	—	—	環境管理棟の北側エリアに700m <sup>3</sup> 級、8基の現地溶接型タンクを設置する計画。現在は地盤改良実施中	
K3	—	—	高性能多核種除去装置の北側エリアに700m <sup>3</sup> 級、12基の工場完成型タンクを設置する計画。現在は地盤調査実施中	
H1	—	—	ブルータンクエリアの63基は設置完了。10月28日フランジタンク解体完了。引き続き、地盤改良、基礎構築を行い、年度内にタンクを追加設置完了予定。タンク配置計画を精査した結果、当初79基の計画であったが、87基に増設できる見込みが立ったことから、計画変更	フランジタンク解体については実績を積みながら、解体作業サイクルタイムの短縮を検討
H2	—	—	5月27日フランジタンク解体着手。10月1日ブルータンク撤去認可。現在、タンク撤去中	
H4	—	—	フランジタンク解体着手時期変更。	

## 2-4. 実施計画申請関係

- H2エリア（ブルータンク・撤去→多核種除去設備処理水貯留用・現地溶接型タンク（リプレイス）
  - ・9/18 J7エリアタンク、雨水処理設備増設の認可に伴い、実施計画補正申請（最新認可版反映）
  - ・10/1 実施計画認可
  - ・10/12 ブルータンク撤去開始
- H4エリア（フランジタンク・撤去→多核種除去設備処理水貯留用・工場完成型タンク（リプレイス）
  - ・11/16 実施計画補正申請（最新認可版反映）
- H1東エリア（フランジタンク・撤去→多核種除去設備処理水貯留用・工場完成型タンク（リプレイス）
  - ・9/28 実施計画変更申請
  - ・11/17 面談実施（現在審査中（コメント無し））
  - ・補正申請準備中
- J4エリア（多核種除去設備処理水貯留用・工場完成型タンク）
  - ・9/28 実施計画変更申請
  - ・11/17 面談実施（現在審査中（コメント無し））
  - ・補正申請準備中

## 2-5. タンク建設状況 (Jエリア現況写真)

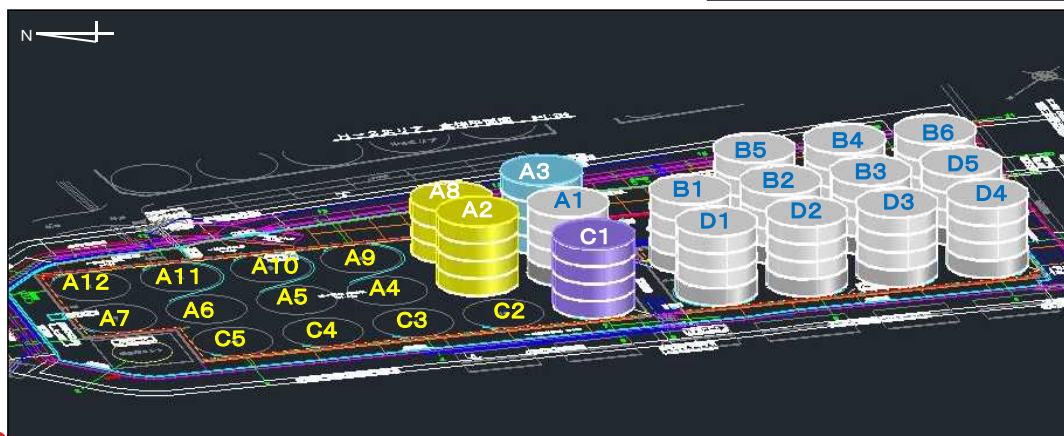


## 3-1. H2エリアのフランジタンク解体進捗

2015.11.17現在の進捗

着手済み：16/28基

解体準備中 (歩廊・集塵機設置 他)	1基	C1
残水処理中	1基	A3
先行塗装	0基	
天板・側板・底板解体	2基	A2・8
解体完了	12基	A4~7・9~12 C2~5



【凡例】

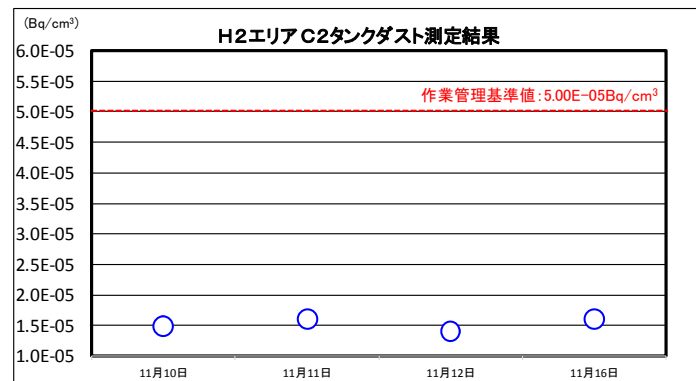
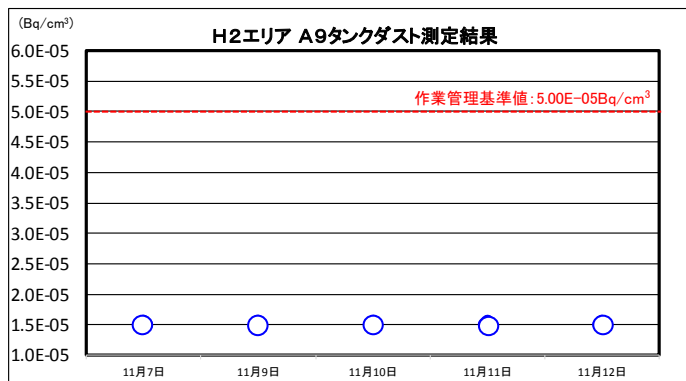
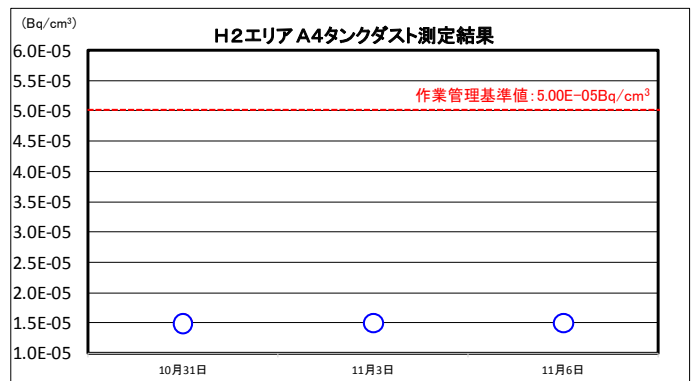
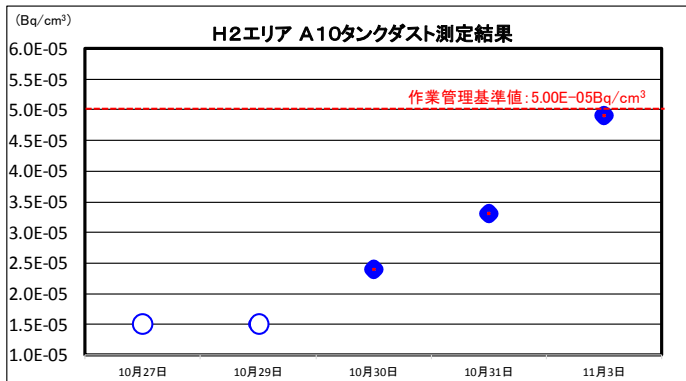
- : 解体準備
- : 残水処理
- : 先行塗装
- : 天板・側板・底板解体

## 3-2. タンク解体中のダスト測定結果

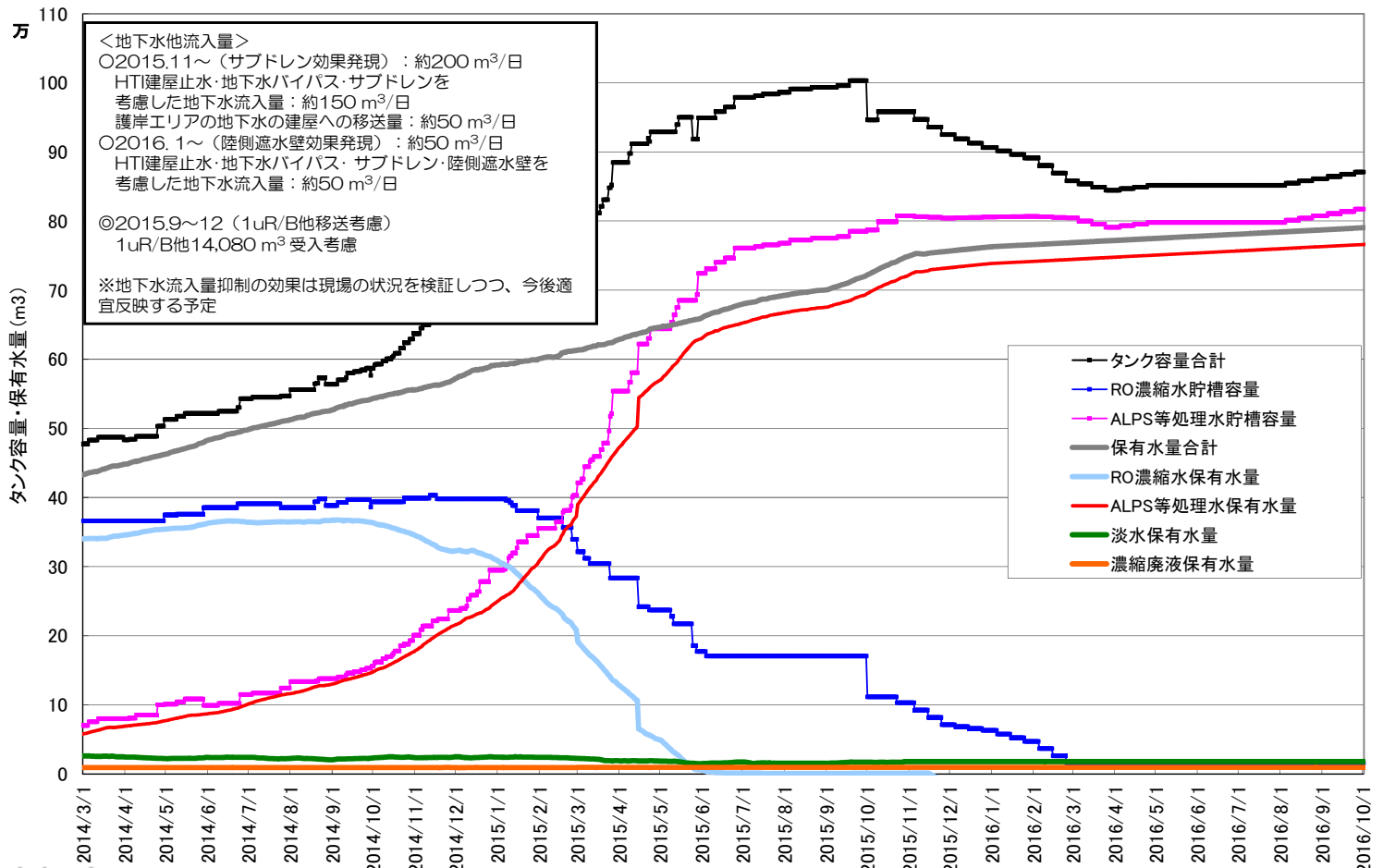
【10月から11月に解体したタンク(4基)における作業中のダスト測定結果】

- 全てのタンクにおいて作業管理基準値を超過する状況は無かった。
- 作業管理基準はマスク(全面、反面マスク)着用基準の1/2の値であり、十分低い値。

○ : 検出限界値未満



## 4-1. タンク建設状況



## 4-2. 現在のタンク工程の見直し

年度当初の想定より、タンク工程に遅れが発生

		タンク設置工程																					
		2015年度												2016年度									
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月以降			
新設タンク	J4 現地溶接型				6.2																		
					5					6.2													
新設タンク	J7 現地溶接型		4.8	7.2	6.0	26.4	6.0																
			4	6	5	22	5																
リブ レ ー ス タ ン ク	H1エリア 完成型							10.0	10.0														
								8	8					10.0	10.0	10.0							
リブ レ ー ス タ ン ク	H2エリア 現地溶接型							9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6								
								4	4	4	4	4	4	4	4				9.6	9.6	57.6		
リブ レ ー ス タ ン ク	H4エリア 完成型										20.0	20.0	20.0										
												20	20								60		

— : 2015.4の想定  
 - : 現時点のタンク設置工程  
 太数字 : タンク容量 (単位 : 千m<sup>3</sup>)  
 細数字 : タンク基数

## 4-3. タンク建設の今後の予定

- 日々流入する地下水等の増分の貯留は可能であり、また、2015年度末敷地境界線量1mSv/年未満の達成も可能と推定
- 出来るだけ早期に必要なタンク容量を確保するため、以下の対応を実施
  - タンク実施計画については、原子力規制庁の審査内容も概ね標準化している状況から、今後の審査を円滑に進めて頂けるよう、これまでの指摘事項を踏まえて事前に十分な準備した上で申請することで、審査期間を短縮
  - さらに、認可待ちの時間を短縮するため、タンク設置以外の申請案件と同時申請する等の合理化を図る（11月16日には、H4エリアフランジタンクの撤去、使用済セシウム吸着塔一時保管施設の増容量、地下水移送ドレン設備の設置について、同時申請を実施）
  - タンク建設については、熱中症対策など現場での経験を踏まえ確実な工程管理を行う
  - 溶接型タンクの追加設置を検討
- 上記対策を進めるとともに、地下水流入抑制等の着実な実施に努める

# (参考)

タンクの必要容量は、地下水流入量等の影響を受けるため

- 地下水（サブドレン）及び建屋滞留水の水位制御
- 陸側遮水壁構築（山側の早期凍結開始，海側の工事促進）

について，必要な手続き（実施計画），工事計画管理を着実に実施

